

# 特別賞 (デザイン賞)

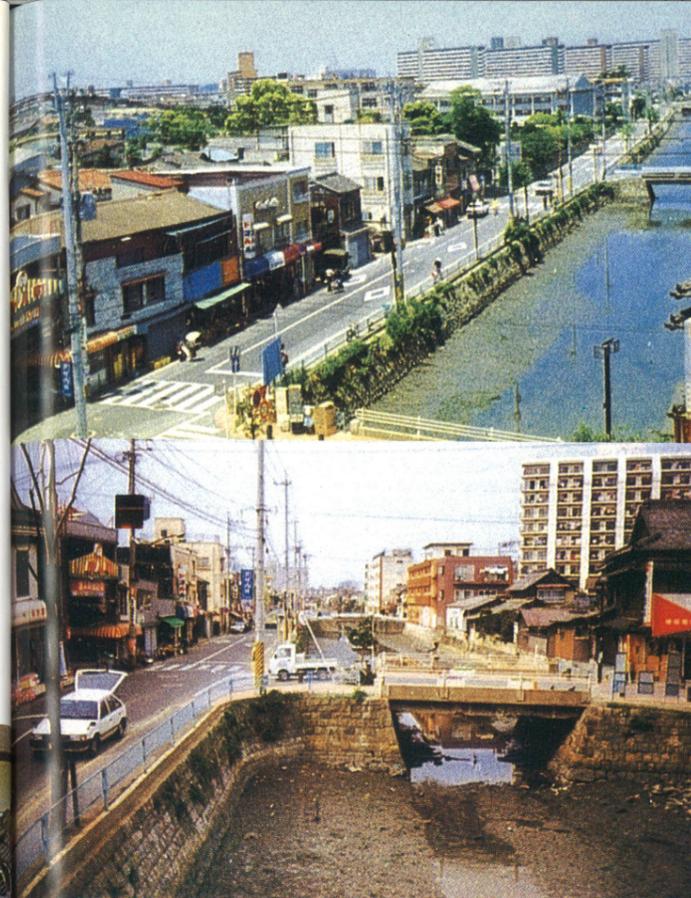
## ■唐人町福浜線整備事業 (表彰対象者：福岡市土木局)

### 事業のあらまし

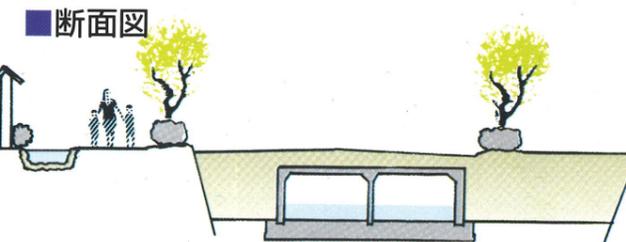
この事業は、福岡市の東西方向の幹線道路である国道202号と千鳥橋唐人町線、荒津豊浜線を結ぶ地区幹線道路の整備事業である。道路用地が通称「黒門川」とよばれる水路であったため、黒門川を継承する「せせらぎ水路」を歩

道部分にとり入れて整備したものである。

- ・延長 700m
- ・幅員 26.5m
- ・事業費 1,340百万円
- ・事業実施期間 昭和60年4月～平成元年3月



整備前の状況



## 今、よみがえる唐人町

### 受賞の理由

緑道のせせらぎや舗装、植栽等の計画について住民と一体となった検討がなされ、市民に親しみやすい緑道が創出された。

緑道の全区間にわたって緑道計画の理念が活かされており、デザイン性の高い街路となったことが評価された。



緑豊かないぶしブロックの舗道とあすま屋清掃等の維持管理に地元住民の協力がある





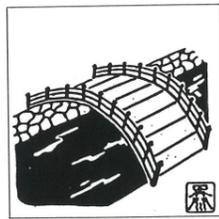
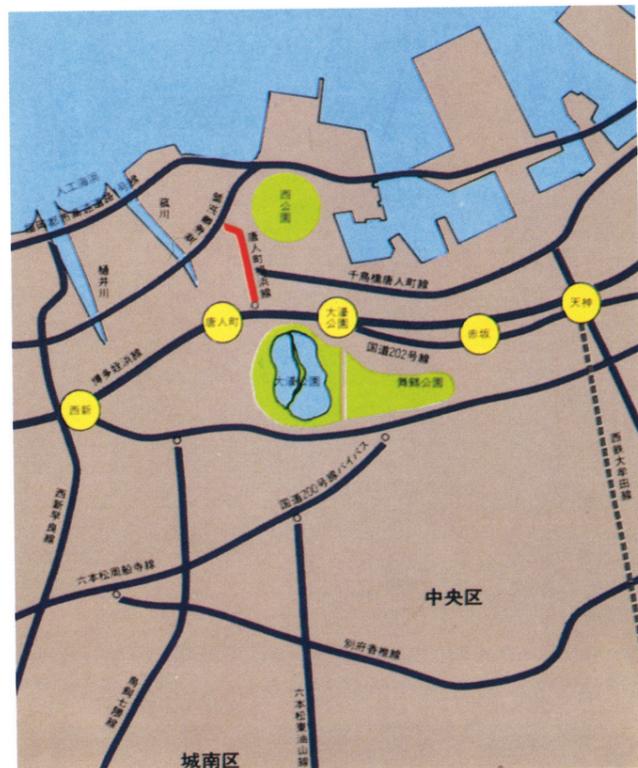
黒門という名称にちなんだモニュメント



人にやさしい水辺空間



都市計画道路図



せせらぎの始まり、湧き出る岩清水をイメージした

◆緑道計画の理念◆

- その土地からにじみでてきたような緑道
- 地域の歴史風土を十分に活かした計画 (地域の住民の参加のもとに計画)
- 安全性、利便性、快適性を充分兼ね備えた緑道
- 通勤、通学、買物などの日常の生活道路、災害の避難誘導路としての安全性、利便性を考慮した計画 (歩道幅員、線形、段差)
- 四季感の演出 (植物)、電線ケーブルの地中埋設化、周辺住宅街との景観・色彩の一体化 (しっくい壁⇔瓦屋根=白⇔黒) などにより快適性の演出を計る計画
- 市の将来計画にもなじむ緑道
- セントラルパーク構想の一翼を担うにふさわしい計画 (福岡市の基幹歴史文化施設を結ぶパークウェイ)



・夕暮れの黒門川通り  
フットライトが通りのアクセントとなっている

1	2
1	3

・日陰と水がやすらぎの場を提供する  
・せせらぎの横に設置されたベンチ。自然素材のやさしさがいこいの場を提供する。



せせらぎの水源「井筒」

